

憲法9条まもる  
日本共産党

# 誰もが安心して 生きていける社会に

4月  
道議選

憲法25条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」その実現が、私の活動の原点です。

農業を営んでいた両親が家にいるのは、盆と正月、雨降りるときだけ。朝早くから夜遅くまで懸命に働く姿を目にし、女性の人権や労働者の権利を守るためにはどうすればよいのか…日々、悩み考えるなかで日本共産党に会い、私の生き方は大きく変わりました。

帯広市議会議員として活動した16年の間には、零下20度の真冬に助けを求めてきたホームレスの男性の生活相談を受けたこともあり。水道料金が払えず給水を止められたことで体調を崩して病院に運ばれた方がいたことを知り、料金体系の見直しや引き下げを求めて議会論戦をおこない、料金を改定させることができました。

国民の命と暮らしを守ることが、政治の役割です。「オスプレイは来ないで」「消費税10%では生きていけない」など、市民の切実な声が届く道議会。憲法の理念にもとづく道政実現のために全力を尽くします。

### プロフィール

1954年音更町生まれ。帯広市在住／池田高校卒業／帯広信用金庫に勤務後、日本共産党十勝地区委員会専従。帯広市議会議員4期。2015年道議会議員選挙・帯広市区に立候補／現在、党十勝道政事務所長。地区常任委員

日本共産党十勝道政事務所長

# 佐々木とし子

無視  
安倍政治  
No!

## 帯広から道政を変える

憲法無視、福祉削減、地域経済の破壊、貧困と格差の拡大…悪政の限りを尽くす安倍自民・公明政治。その防波堤となるべき道政も、安倍政権容認の姿勢です。

国保料の負担軽減、子ども医療費無料化の拡大、オスプレイ訓練中止、中小企業の振興など、道民の願いを道政にしっかりと届け、**自民・公明道政と対決する帯広初の日本共産党道議の実現を。**

- オスプレイ訓練の中止
- ストップ！TPP・日米FTA
- 国保料の負担軽減
- 子ども医療費無料化の拡大

### 命と平和を守って！

家計が苦しくて受診回数を減らしたり、重篤になるまで我慢する患者さん…医療の現場は深刻です。オスプレイの訓練も許せません。

命と暮らし最優先の道政にしてほしい！命の現場で働く一人として、とし子さんに期待します。



看護師・浅沼双枝

### 台風被害の対策と支援を要請

2016年夏の台風により、甚大な被害を受けた十勝。すぐさま現場に駆けつけ、被災者や自治体の要望を聞き、北海道に要請をおこないました。  
(2016年8月・道庁)



### オスプレイ訓練の中止要請

日米共同訓練でのオスプレイの補給拠点に、自衛隊十勝飛行場が使用される問題が急浮上。防衛省の担当者や北海道に直接、訓練中止の要請をおこないました。  
(2018年8月・道庁)



### 入口段差の解消が実現

地面の沈下などにより、最大40cmの段差が生じていた道営住宅・西帯広団地の建物入口。十勝総合振興局交渉の結果、2018年8月に改修。住民から喜びの声が寄せられています。



### 私たちもがんばります！



日本共産党  
前衆議院議員  
はたやま和也



日本共産党  
参議院議員  
紙 智子

とがち民報 発行元／日本共産党十勝地区委員会 帯広市西9条南17丁目2-8 ☎0155-24-7679

2019年1・2月号外 ●日本共産党十勝地区委員会が発表した政策と見解及び佐々木とし子の活動を紹介します

安倍政治・改憲・消費税10%ストップ！日本共産党を伸ばしてください 市民+野党で力を尽くします